

図書だより

平成30年度第9号 12月14日(金)発行 五所川原農林高校図書委員会
題字：1G酒井 麻紀さん

12月は「師走(しわす)」と呼ばれるように、一年の締めくくりで何かと忙しい月です。あと1週間で冬休み！計画を立ててこの期間を有効活用しましょう。読書の時間を作るのも、おススメです。

【第8回目 新着本を紹介します】

書籍名	著者名	出版社	内容
スマート農業のすすめ	渡邊智之	産業開発機構	スマホやタブレットを用いたICTやロボット技術を活用した「スマート農業」。恰好よくて・稼げて・感動のある「新3K農業」を実現するための実践に向けた必読の1冊。
農家女性の戦後史	姉崎暁	こぶし書房	50年にわたる『日本農業新聞』「女の階段」欄の投稿と投稿者たちの証言を再構成し、農家女性たちの戦後史を浮かび上がらせる。
コーヒーが冷めないうちに	川口俊利	サンマーク出版	9月に映画化。「お願いします、あの日に戻らせてください。」過去に戻れる喫茶店で起こった、心温まる4つの奇跡。
歪んだ波紋	塩田武士	講談社	誤報の後に真実がある…『罪の声』塩田武士が描く“情報”の危うさとジャーナリズム。
コップってなんだっけ？(絵本)	佐藤オオキ	ダイヤモンド社	見方を変えるだけで、発想力がぐんぐん伸びる！新感覚絵本。
奇跡の人	原田マハ	双葉文庫	ヘレン・ケラーとアン・サリバンの物語を、明治時代の津軽を舞台に編み直した作品。

STOP! 鳥獣害～地域で取り組む対策のヒント～	全国農業会議所編	全国農業会議所	平成17年の『共生をめざした鳥獣害対策』以来、約10年ぶりとなる鳥獣害対策の新刊本。
楽しく百歳、元気のコツ	吉沢久子	新日本出版社	ささやかな幸せを大切に、周りの援助への感謝とともに、最後まで自立した人間として生きたい。そして、戦争体験者としてあふれる平和への思い。百歳のメモリアルエッセイ。
先生、脳のなかで自然が叫んでいます！	小林朋道	築地書館	自然の中での遊びが学びに変化していく。生涯にわたっての、素晴らしい学び手でありつづけるためのヒトの精神と自然とのつながりを読み解く。
カメムシ博士入門	安永啓秀	全国農村教育協会	陸生カメムシから水生カメムシまで、カメムシの全分野を網羅！
“ふがいない自分”と生きる 渡辺和子	WKEテレビここの時代宗教学制作班編	金の星社	思い通りにいかない時、疲れてしまった時、つらいしんどい時、ふっと心を軽くしてくれるシスター渡辺の言葉集。
ルポ ひきこもり未満 レールから外れた人たち	池上正樹	集英社	派遣業務の雇い止め、両親の多重債務、高学歴が仇となった就職活動、親の支配欲。他人事ではない「社会的孤立者」たちの状況を、寄り添いながら詳細にリポート。
ネギの安定多収栽培	松本美枝子	農文協	スタンダードな根深ネギの秋冬どり栽培を中心に、初心者や出荷量が伸び悩んでいる人に向けて、課題となっている水分管理や土寄せのタイミング、調整作業などの勘所を紹介。
働かないアリの意義がある	長谷川英祐	KADOKAWA	働き者として知られる働きアリだが、実はその7割はいつも休んでいて、1割は一生働かない！だがこの事実こそ、組織存続への秘密が隠されている。
宮部みゆき 全一冊	宮部みゆき	新潮社	ファン必携のコンプリートブック、満を持して誕生！！

☆裏へ続きます☆

日本が売られる	堤未果	幻冬舎	水と安全はタダ同然、医療と介護は世界トップ。そんな日本に今、とんでもない魔の手が伸びているのを知っていますか？
斗南藩	星亮一	中央公論新社	二十八万石を誇った会津藩は戊辰戦争に敗れ、明治二年、青森県の北下半島や三戸を中心とする地に転封を命ぜられる。知られざるもうひとつの明治維新史。
河川工学者三代は川をどう見てきたのか	篠原修	農文協	技術官僚から政策官僚となった安藝皎一、歴史家・論説家にして土木のスポークスマンの高橋裕、そして市民の河川工学者大熊孝。希代の三人の河川工学者を通じて今後の課題を明瞭かつリアルに描く。
居場所がほしいー不登校生だったボクの今ー	浅見直輝	岩波書店	「不登校」を人生のチャンスと考え生きる著者が語る過去、今、そして夢。
自衛隊メンタル教官が教える心の疲れをとる技術	下園壯太	朝日新聞出版	自衛隊のメンタルヘルスの教官が、「心のムリ・ムダ・ムラ」を防ぎ、バランスよく生きていく実践的方法を伝授。
まほろば十三湊	古川きょう	文藝春秋	室町時代、北方世界の覇者であった安東氏。海外交易の利潤をもとに浄土をつくろうとした人びとがいた。胸躍る歴史小説。
徳政令 なぜ借金返済をしなければならぬのか	早島大祐	講談社	徳政令＝借金がなくなる?! 中世室町と現代では金融システムに大きな違いがありました。
プラタモリ 11・13・14	NKKプラタモリ編集班	角川書店	書籍はシリーズ100万部を突破。今回はおもに成田山・京都・弘前を紹介。
農と土のある暮らしを次世代へ	菅野正寿ら	コモンズ	福島の農業と地域はいまどうなっているのか。研究者と農業者たちの地に足がついた論稿。
大豆の科学(おもしろサイエンス)	五日市哲雄ら	日刊工業新聞社	大豆は5大栄養素のすべてが揃っており、必須アミノ酸や大豆イソフラボンなど機能性栄養素も豊富な食品。その大豆を科学の視点からおもしろく、やさしく解剖。

★図書館の本は、長期休業中は一人3冊まで、貸出しています★

地層のきほん	目代邦彦	誠文堂新光社	自分の足元が、どうなっているのか、どうやってできたのか、知りたいと思いませんか?やさしいイラストでしっかりわかる地層の基本。
「学力日本一」の村	あんばいこう	無明舎出版	先人たちの知恵をつなぎ、自然から学び、教育に未来の希望を託した、何も無い村の豊かな人と文化と歴史を歩く。
体力の正体は筋肉	樋口満	集英社	下半身と体幹を鍛えよ!筋肉が健康を守る。誰でも簡単に自宅でもできる“ローイング”というトレーニング法も紹介。
声めぐり	齋藤陽道	晶文社	聾する身体をもつ写真家が、声と世界を取り戻すまでの珠玉のエッセイ。
母の教え 10年後の『悩む力』	姜尚中	集英社	『悩む力』シリーズ第3弾。妻と二人の田舎暮らし。時おり脳裡にこだまする、亡き母の声。ここにいると、世界が鮮明に見える。
すべておまかせ	信楽香仁	トゥーワール・シズ	戦争、敗戦。さまざまな試練をつき抜けて、「光を運ぶ(ライト・ワーカー)」となった一歌人の戦後70年。
新版 動的平衡2 生命は自由になれるのか	福岡伸一	小学館	生命の本質は、自己複製ではなく、絶え間のない流れ、すなわち動的平衡にある。福岡生命理論の決定版。
流鏝馬ガール! 青森県立一本杉高校、一射必中!	相戸結衣	ポプラ社	疾走する馬に乗ったままの向かって矢を射る“流鏝馬”(やぶさめ)。流鏝馬に挑む女子高生2人の、胸が熱くなる、爽やかな感動を覚える青春ストーリー。
未来の中国年表	近藤大介	講談社現代新書	ここまで「人口」データを駆使して中国の未来を読み取った本は初めてです。
北朝鮮 核の資金源ー「国連捜査」一秘録	古川勝久	新潮社	テロ国家は決して孤立などしていないのだー。国連制裁の最前線で北朝鮮を追いつめた男、衝撃の告発。
松浦武四郎 北海道と名づけた男	更科源蔵	淡文社	松浦武四郎は蝦夷地探検の中で多くのアイヌ民族と交流、明治維新後は道名・郡名制定にかかわりました。